



〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

(校訓)
あかるく・つよく・やさしく

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

相手の目を見て、元気なあいさつやお礼を

校長 田中 雄志

国分小では、「相手の目を見て、元気なあいさつやお礼」を奨励し、日々指導しています。正門前では、毎朝、生活委員会の5・6年生や職員があいさつ運動に立って、登校してくる子どもたちと元気なあいさつを交わしています。

ただ、以前、「子どもたちの方からあいさつをしてくるのは少ない」と地域の方から聞いたことがありました。学校ではよくしているように見えても、地域の中では自分の方からはあまりしていないのだなあと残念に思っていました。

しかしながらつい先日、毎朝校区内の交差点で子どもたちの登校指導をしてくださっている方が来校された際、「最近、国分小の子どもたちがよくあいさつをしてくれる」と、とても嬉しそうにお話ししてくださいました。

この話を聞いて、私自身もとても嬉しく思いましたし、子どもたちの成長を実感することができました。学校や家庭で日々子どもたちに指導していることが着実に子どもたちの身に付いてきていることは、本当に喜ばしいことだと思います。

でも、そもそもなぜあいさつをするのでしょうか。「私はあなたの敵ではありませんので、安心してください」ということを表すためでもあるし、「あいさつは、コミュニケーションの入り口である」という考え方もあると思います。

あいさつというのは、相手がいるのが分かったから「声をかけよう」と思ってするものです。そうすることで、相手に対して「心を開く」ことになり、相手の存在を認めているということになります。ひいては、「あなたのことを大切に思っていますよ」と相手を尊重することにつながっていくことになると思います。



コミュニケーションが得意ではないという人であっても、あいさつやお礼は、相手の目を見て元気よくできるようになってほしいと思います。

また、コミュニケーション能力の育成という点では、親子の対話がとても大切だと言われています。子どもが自分の親と話すとき、脳が活性化するそうです。特に、親と目を合わせながら話をすると非常に活性化するそうです。子どもと対話することで日頃の様子や心理状態を知るだけでなく、意志疎通を図ったり、生き方を伝えたり、愛情や信頼関係を構築して心の安定を図ったりすることができます。さらに、コミュニケーション能力の育成や脳の活性化も期待できます。

もうすぐ冬休みです。年末年始はあいさつをする機会も多いと思います。この機に今一度、あいさつの大切さについて話をし、よりよくあいさつができる子どもにしていきたいと思います。まずは、家庭で、親子のあいさつや対話を増やしていただければと思います。

楽しかった！修学旅行

11月13日（水）・14日（木）に、6年生が熊本県に修学旅行に行きました。

1日目の熊本市内の自主研修では、博物館や神社などを訪れ、熊本の歴史や文化などにふれました。2日目は、グリーンランドでたくさんのアトラクションなどを楽しみました。2日間、思い出に残る修学旅行になりました。



福祉体験学習をしました！

11月13日（水）に4年生が総合的な学習の時間で福祉体験学習をしました。高齢者体験や車椅子体験、認知症サポーター研修などをしました。子どもたちは、体が不自由な方や認知症の方について、体験や講義を通して詳しく学ぶことができました。

子どもたちにとって理解しやすく、分かりやすい活動でした。



紙芝居の読み聞かせがありました！

11月6日（水）に2年生で紙芝居の読み聞かせがありました。霧島市に在住の児童文学作家の中島晶子さんに来ていただき、お話をしていただきました。紙芝居を読んでももらったり、ギターの弾き語りをしていただいたりしました。楽しい読み聞かせになりました。



持久走の走り方教室をしました！

11月19日（火）と22日（金）に5・6年生を対象に走り方教室をしました。第一工科大学の陸上部の皆さんに協力してもらい、走り方のコツを教えてくださいました。子どもたちと一緒に走ってもらったりしました。子どもたちは、陸上部の皆さんから、励まされながら走ることができ、力をもらうことができました。本番もがんばってほしいです。



舞鶴大学の方々と交流学习

11月6日（水）に3年生が舞鶴大学の方々と交流学习を行いました。紙飛行機やお手玉、あやとりなどを教えてくださいました。子どもたちは、おじいちゃん、おばあちゃんにコツを教えてくださいと、すぐに上手にできるようになりました。

楽しい時間をありがとうございました。



県民週間！ありがとうございました

11月1日（金）～7日（木）は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。保護者や地域の方々に、日常の児童や学校の様子を参観していただきました。たくさんの参加、ありがとうございました。

12・1月の主な行事予定

【12月】

3日（火） 持久走大会（4日：予備日）
学級PTA（全学年）

14日（土） 土曜授業
150周年記念式典・講演会

24日（火） 2学期終業式

【1月】

8日（水） 3学期始業式

11日（土） 土曜授業

15日（水） 鹿児島学力・学習状況調査（5年生）（～16日）

20日（月） 給食強調週間（～24日）

22日（水） 家庭教育学級「子育て講座」

23日（木） トークタイム①

30日（木） トークタイム②

31日（金） 第2回幼保小連絡会

人権問題について学びました！

11月19日（火）に家庭教育学級を行いました。人権問題をテーマに、手話サークルZEROの方々に講師にお話をしてもらいました。講師の方々からは、手話を通してお互いの気持ちを共有できるすばらしさを教えてくださいました。貴重なお話を聞いたり手話を体験したりすることができました。

